

令和6年5月度・残留農薬分析結果について

大庄グループ店舗が使用している青果物を中心とした全ての食材を対象に、総合科学新潟研究所が品目・産地を指定して残留農薬分析を行った結果をご報告致します。

- 分析の結果、35点のうち、31点は、分析対象農薬の残留はありませんでした。
- 農薬を検出した4点（レモン、オレンジ、柴漬①、柴漬②）も国内基準及び大庄基準（国の基準の1/2）以下であり、安全性を確認しました。

分析結果（詳細） 分析 株式会社大庄 総合科学新潟研究所

No.	品 目 名	産 地 (加工地)	生 産 者 等	検 出 農 薬 (用 途)	分析値 (ppm)	大庄基準値 (ppm)	国内基準値 (ppm)
1	ながねぎ	茨城	(株)靖光ファーム	検出なし	—	—	—
2	キャベツ	神奈川	JAよこすか葉山	検出なし	—	—	—
3	グリーンカール	茨城	0503	検出なし	—	—	—
4	みつば	茨城	農事組合法人ファーム八千代	検出なし	—	—	—
5	たまねぎ	熊本	岩ちゃんファーム	検出なし	—	—	—
6	トマト	宮崎	0506	検出なし	—	—	—
7	きゅうり	宮崎	0507	検出なし	—	—	—
8	ししとう	高知	0508	検出なし	—	—	—
9	ミニトマト	宮崎	(株)宮崎太陽農園	検出なし	—	—	—
10	赤め	福岡	JA筑前あさくら	検出なし	—	—	—
11	そらまめ	鹿児島	0511	検出なし	—	—	—
12	エシャレット	静岡	JAとびあ浜松	検出なし	—	—	—
13	小菊	愛知	農事組合法人三河温室園芸組合	検出なし	—	—	—
14	豆もやし	栃木	0514	検出なし	—	—	—
15	タバホ	愛知	豊橋温室園芸農業協同組合	検出なし	—	—	—
16	さといも	埼玉	0516	検出なし	—	—	—
17	レモン	オーストラリア	0517	フルジオキシニル（殺菌剤） プロピコナゾール（殺菌剤）	1 1	5 4	10 8
18	パイナップル	フィリピン	0518	検出なし	—	—	—
19	わらび	新潟	0519	検出なし	—	—	—
20	ほうれんそう	岐阜	0520	検出なし	—	—	—
21	すだち	徳島	JA全農とくしま	検出なし	—	—	—
22	パセリ	静岡	JA静岡経済連	検出なし	—	—	—
23	もやし	岐阜	アスナ(株)	検出なし	—	—	—
24	オレンジ	オーストラリア	0524	ピリメタニル（殺菌剤） シベルメトリン（殺虫剤）	1 1	5 1	10 2
25	にら	高知	(株)須崎青果	検出なし	—	—	—
26	剥きたまねぎ	中国	0526	検出なし	—	—	—
27	冷凍レモン	南アフリカ	0527	検出なし	—	—	—
28	みかん缶詰	中国	0528	検出なし	—	—	—
29	鶏もも肉	ブラジル	0529	検出なし	—	—	—
30	韓国海苔	韓国	0530	検出なし	—	—	—
31	メヒカリ	千葉	0531	検出なし	—	—	—
32	プロセスチーズ	(日本)	0532	検出なし	—	—	—
33	ふりかけ（梅しらす）	(日本)	0533	検出なし	—	—	—
34	柴漬①	(日本)	0534	クロルピリホス（殺虫剤）	0.01	0.01	0.01
35	柴漬②	(日本)	0535	ジメトモルフ（殺菌剤）	0.1※1	0.35	0.7※2

注）① 生産者名の一部は、産地及び生産者等の都合により、番号で記載しております。
② ppm ： パーツ・パー・ミリオン(parts per million)の略で、1ppmは、食材1kg当りに1mgの農薬が含まれることを示します。
※1 主原料であるきゅうりに換算した値 ※2 きゅうりの基準値

<参考>

① 調査対象食材(検体)の抽出方法

大庄基準で定めた抽出方法(大庄ホームページに掲載)で、大庄グループの店舗への全ての流通(納品)を対象に抽出調査を行っています。

② 残留農薬の分析方法

GC/MS(ガスクロマトグラフ質量分析計)を用いた、一斉分析法。

③ 分析対象農薬

254成分(殺菌剤68,殺虫剤105,除草剤74,植物成長調整剤4,葉害軽減剤3)

④ 大庄グループでは生産者の皆様との連携を深め、可能な限り農薬使用を減らしていただき、残留農薬の無い食材を確保するように努めてまいります。